

事前評価チェックシート

計画の名称： 八戸市の下水道における防災・安全対策の実現

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 ・ストックマネジメント計画は、下水道事業計画に基づき整備された施設に対し長寿命化を図るものであり、上位計画と整合している。	
I. 目標の妥当性 地域課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
I. 目標の妥当性 ・効率的な管理・運営と地域住民の生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目的として、ストックマネジメント計画により下水道施設全体の長寿命化の目標を立てている。	
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 ・整備計画の目標達成に向けた定量的指標を設定している。	
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 ・定量的指標は、下水道ストックマネジメント計画による改築実施計画を捉えており、長寿命化対策に適した指標である。	
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 ・事業内容は効率的な下水道施設の管理・運営に係わる事業としており、計画の目標と整合している。	
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成などを踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 ・地域毎に住民説明を行い、下水道事業計画に対する理解・協力を得て事業執行を図っている。	
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 ・下水道施設は供用開始から年月が経過し老朽化が進んでいる設備が多数あることから、安全・安心で快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造するためには、設備の計画的改築による効率的な管理・運営と地域住民の生活環境の改善及び公共用水域の水質保全が必要不可欠である。	